



あなたと議会をむすぶ

議会だより

やえせ

No.
79

令和7年12月発行



字当銘ガングウ祭(10月1日)



謝花昇生誕160周年事業(9月28日)

議会議長への不信任決議を可決



町畜産共進会(9月1日)



字小城ガングウ祭(10月5日)



八重瀬町公式ホームページでもよめます



議会議長への不信任決議を可決

提出者：上原 勝彦

賛同者：新垣 正春、宮城 勝也、玉城 義彦、米増 雄二、豊川 翔平、野原 邦男

提案理由(原文)

八重瀬町議会 神谷 たか子 議長は、さる8月13日に町長選挙への立候補を表明した。

しかし、議会および町民に対してその旨を自ら説明することなく、また私たち複数の議員が全員協議会での説明を二度にわたり正式に要請したにもかかわらず、「開催する理由がない」との回答により拒否している。

議長は町民に選ばれた議員によって選出され、議会を代表し運営を公平・公正かつ中立に行うべき立場にあります。

その議長が町長選挙に立候補するという重大な事実について、一切の説明責任を果たさないことは、議会の信頼を著しく損ない、町民からの議会全体への不信を招くものである。

さらにこの姿勢は町民生活にも直結し、政策審議や行政チェック機能の正当性を根底から損なう危険を伴う。

八重瀬町議会は町民から負託を受けた議会として、説明責任を果たさない神谷 たか子 議長を信任することは到底できない。

よって、ここに神谷 たか子 議長に対する不信任を決議するものである。以上。

令和7年9月3日

反対討論(新垣 勝夫、金城 秀雄)※要約

議長が町長選に立候補することは、憲法で保障された参政権の行使に過ぎず、議長としての職務に支障をきたしていない。不信任案は、政策的な対立や個別の意見の違いを理由に提出されたものであり、議会の安定運営を損なう恐れがある。議長は議会を円滑に運営し、公正・中立を保ってきた。立候補が議長職の中立性に影響を与えるという主張は根拠が不十分であり、議会運営の信頼性を損なうものではない。議会は意見が対立する場であり、その中で秩序を守ることが求められる。議長の不信任案を提出することは、議会の安定性を危うくし、政治的な対立を深める結果となるため反対する。

賛成討論(宮城 勝也、新垣 正春)※要約

議長は町民を代表し、公正かつ中立な議会運営を担う立場にある。しかし、議長が町長選に立候補を表明した後、議会や町民に対してその意思を説明しないまま、議員が求めた全員協議会の開催要請も二度拒否された。このような態度は議会の信頼を著しく損ない、町民の不信を招くことにつながります。議会は町民の負託を受けた機関であり、議長はその信任を得るために説明責任を果たす義務がある。議長がその責任を放棄し、議会の権能を損なうことがあってはならない。町民の信頼を失いかねないこの状況では、議長を信任することはできない。従って、議長の不信任案に賛成する。

採決結果：**可決**

※この決議には法律的な措置はないので、このまま議長職を続けていくと**拒否**

賛成：6名(上原 勝彦、新垣 正春、宮城 勝也、玉城 義彦、米増 雄二、野原 邦男)

反対：5名(新垣 勝夫、永山 清和、平良 真也、神谷 信夫、金城 秀雄)

退席：1名(神谷 清一)

※豊川 翔平 議員は9月定例会を欠席(配偶者の出産補助による)

※神谷 たか子 議長は退席、砂川 泰秀 副議長が議長となるため表決には参加できない。

一般質問

ここが聞きたい!

11名が問う!

◀ 次のページから

一般質問とは

一般質問は、基本的に定例会(年4回)においてのみ行われ、臨時会では行われぬのが通常である。

上程された議題について行われる質疑や討論とは違い、議員主導による政策論議であり、質問事項を通告して行われる。

本町の行財政全般にわたり、行政の課題や将来の方針、政策提言などが行われる。

各議員の質問内容については、町役場ホームページより、「町議会会議録検索システム」や、「議会だより」の2次元コードから知ることができる。

| | |
|---|---|
|  <p>● 玻名城海岸線沿い町有地の管理は</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 農業従事者の確保は ● 町内小中の学力は ● 特殊詐欺への対応 <p>新垣 正春 p5</p> |  <p>● ソーラーパネルと蓄電池設置の効果は</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 当初予算 前年度比1.4%減の理由は ● 児童生徒の学力について <p>p4 玉城 義彦</p> |
|  <p>● ハワイからの生徒の受け入れを!</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 饒波川、報得川の浚渫工事の進み具合は? <p>野原 邦男 p7</p> |  <p>● セグロウリミバエについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ゆがみ製糖について ● 南の駅やえせについて <p>p6 平良 真也</p> |
|  <p>● 謝花昇生誕160年事業等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 生涯スポーツと生涯教育の取り組みについて ● 町内墓地の適正管理について <p>永山 清和 p9</p> |  <p>● 土地区画整理事業の法律違反を是正できるか</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 町長は政教分離を守れるか <p>p8 神谷 信夫</p> |
|  <p>● 東風平運動公園体育館指定避難所の機能について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● こども誰でも通園制度について ● 教育行政の施設設備について <p>砂川 泰秀 p11</p> |  <p>● 「第6次薬物乱用防止5ヶ年戦略」において、町立小中学校で薬物乱用防止教育が行われているか伺う</p> <ul style="list-style-type: none"> ● リチウムイオン電池の事故が多発しているが町の見解を伺う <p>p10 新垣 勝夫</p> |
|  <p>● 町内道路安心安全は</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 国スポ大会誘致は ● 不登校の対応について <p>米増 雄二 p13</p> |  <p>● 人口推移、少子高齢化、町の未来をつくる政策は</p> <ul style="list-style-type: none"> ● スクールバスの運用について問う ● 家庭ごみ、適正な回収を <p>p12 宮城 勝也</p> |
|  |  <p>● 予定価格の事前公表は改善すべきでは</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 河川工事の進捗状況は ● 防災士の役割と学校での防災訓練について <p>p14 神谷 清一</p> |





たまき よしこ 玉城 義彦 議員

ソーラーパネルと蓄電池設置の効果はCO₂49トン 電気料金570万円の削減見込

質問 第5回臨時会で再生可能エネルギー設備リース料として令和8年4月1日から令和24年1月31日までの期間、7千473万円余の債務負担行為が承認され、東風平運動公園体育館や駐車スペースにソーラーパネル設置、蓄電池設備が設置されることになった。脱CO₂および災害時の非常電源の2つの側面が期待できる

ものと認識している。CO₂の削減効果及び電気料金等への影響は。

教育長 CO₂の排出量は、令和5年度基準値では、年間80・70トンに対し、今回の再エネ設備の導入後は31・18トンの排出量となり49・52トンのCO₂の削減。電気料金の影響としては、導入前の令和5年度電気料金が年965万4千398円であったのに対し、導入後は年394万2千円程度となり571万2千円程度の電気料金の削減を見込んでいる。

質問 避難所指定されている施設等について設置計画があるのか。

町長 同事業は、環境省の補助金を活用したエネルギーサービス事業者と共同して採択をうけているが、令和7年度計画、令和8年度実施による時限的な事業となっており東風平運動公園体育館以外の指定避難所においては、現在のところ設置計画は



ソーラーパネルと蓄電池の設置を予定している東風平運動公園体育館

ない。しかし、災害時における長期停電などのライフライン確保は重要な課題。発電設備は導入コストが高額であるため、補助事業などの活用可能性を模索しながら引き続き検討していく。

当初予算前年度比1.4%減の理由は事業完了に伴う減額が主な要因

質問 2025年度当初予算(普通会計)に関する記事が琉球新報、沖縄タイムス両紙に掲載された。前年度との増減率において市部計が8・8%、町村部計が11・7%増率との掲載があった。八重瀬町では前年度比率1・4%減率となったが、主な理由はなにか。

町長 令和7年度当初予算(普通会計)は、前年度から2億5千万1千円の1・37%の減額となつて

いる。主な理由として、扶助費や物件費は増額しているものの、普通建設事業8億3千749万円の減額、特定地域経営支援対策事業(ピーマン選果場)の4億7千839万円の減額が挙げられる。これらは事業完了に伴う減額が主な要因となっている。

質問 新聞記事の中では、人件費が増えて上がっているとの掲載があったが、八重瀬町における職員の動向は。

企画財政課長 会計年度任用職員については、人事院勧告に伴って上がった、新たに期末手当が生じたために増えた。反面、職員については、定年退職の方々が多くいた。それに対して新規採用と、その差額があり、職員については減額になっている。

その他の質問
●児童生徒の学力について

〔町長〕 去る6月30日、アコーディアAH02の親会社である「株式会社平和」の代表者及び関係者が本町へあいさつにいられた際に「株式会社平和」から、建物が撤去された町有地部分を含めたビーチ付近にホテルを建設するなど、有効活用を検討したいと

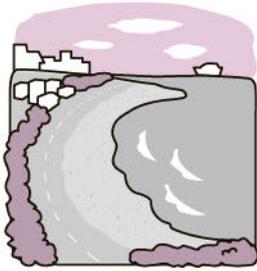
破名城海岸線沿いの町有地の管理は当面、会社側が

〔質問〕 アコーディアAH02の建物が撤去された町有地の管理について、会社側と協議中と思われるが、どのように進捗しているか。



あらかき まさはる
新垣 正春 議員

の申し入れがあった。町としても新たな開発による経済効果や税収等も期待できることから、この申し入れを受け、建物撤去後の工作物に関する無償譲渡については一旦保留とし、町有地の借用については引き続き継続する旨の合意に至った。したがって、当面の間、当該町有地の管理については引き続きアコーディアAH02側が担っている。



農業従事者の確保は関係機関と連携し対策

〔質問〕 農林水産業の振興で、農業従事者の人材確保にどのように取り組むか。

〔町長〕 主要作物の生産拡大を図るためにも後継者や担い手及び新規就農者の育成など、農業従事者の人材確保を図ることが重要だと考えている。農業次世代人材育成事業や新規畑人支援事業などを実施し、新規就農者の育成に引き続き取り組んでいく。また、生産技術向上の取り組みやビニールハウス等の施設整備事業及びスマート農業の推進などを国や県、JA等との関係機関と連携を図り対策に努めていく。



町内小中の学力は全国並み

家庭学習が不足

〔質問〕 今年度の「全国学力・学習状況調査」の結果、県内公立小中学校の平均正答率は全教科全国平均を下回ったとの報道があった。町内児童生徒の状況は。また、平日の児童生徒の勉強状況は。

〔教育長〕 国語について小学校は全国の正答率を超過、中学校は、全国の正答率との差が小さくマイナス4.3ポイントである。小中学校共通して算数・数学と理科の正答率は5ポイント以上下回っている。全国並みとは全国の正答率との差が10ポイント以内であることから、八重瀬町の小中の学力は、全国並みを維持しているものと認識している。同調査において、「平日に30分未満、または

全く家庭学習をしない」と回答した割合は小学校で21.3%、中学校で30.3%に上った。本町においても同様な傾向がみられ、家庭学習の習慣が十分に根付いていない現状がうかがえる。家庭での学習時間は学力に直結する重要な要素であるので、学校と連携しながら保護者と家庭学習の意義を共有し、学習習慣の定着に向けた支援を強化していく。



その他の質問

● 特殊詐欺への対応



たいら しんや 平良 真也 議員

セロロシミセル
ついで
引き続き防止対策に
努めていく

【質問】 町内の発生状況について伺う。

【町長】 現在、町内18か所で2週間おきにトラップ調査を実施しており、令和7年9月5日時点で発生は確認されておりません。

【質問】 町内の不妊虫放飼について伺う。

【町長】 県に確認したところ、町内において放飼は行っていない。今後、不妊虫の生産にに応じて

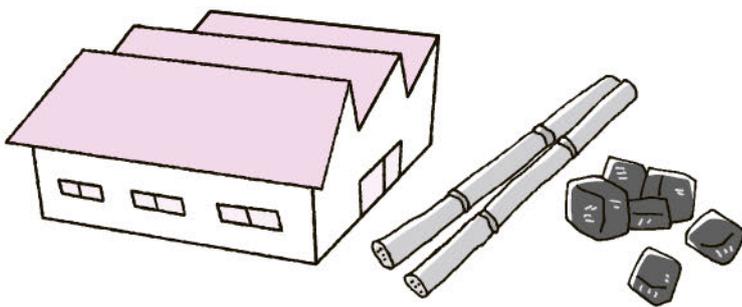
拡大を検討して関係機関と連携を図りながら、引き続き防止対策に努めていく。

ゆがふ製糖についで
国からの回答は厳しい
状況にある

【質問】 ゆがふ製糖の新工場建設の進捗状況について伺う。

【町長】 株式会社ゆがふ製糖工場の新工場建設事業は、同社が事業主体となって実施を決定し、補助事業の導入を前提に取り組んでいるところですが、事業費につきまして

なっており、既存の補助事業での実施になると地元負担が過大となることから、補助事業制度の拡充等に関する要請を国に対して行われている。国からの回答は厳しい状況ですが、引き続き、国や県及びゆがふ製糖並びに市町村が連携を図りながら対策に努めていく。



南の駅やえせについて
「マックスバリュエクス
プレス南の駅やえせ店」
へ決定

【質問】 駐車場対策について伺う。

【町長】 イオン琉球の outlet に伴い来客数が増加することで、駐車場不足が喫緊の課題となっている。そのため「南の駅やえせ」施設前のバス専用駐車場は、駐車区画を変更し普通自動車の駐車スペースを増やす予定。

【質問】 港川漁港で水揚げされた水産物を取り扱う考えはないか伺う。

【町長】 鮮魚を取り扱うためには保健所の許可が必要で、また、加工するための区画が必要となり、そのため加工された刺身パック販売を昨年4月から10月、今年は5月に行いましたが連続的な納入でなく、現在は店頭での

販売には至っていない。委託販売であるため納入があれば店頭での販売は可能である。

【質問】 イオン琉球との連携について伺う。

【町長】 イオン琉球とは、店舗名へ「南の駅やえせ」を入れるよう働きかけ「マックスバリュエクスプレス南の駅やえせ」へ決定しており、また「南の駅やえせ」で取り扱う商品、地元農産物など競合しないよう配慮することなどを取り決めた。



▶JAMマートがマックスバリュエクスプレス南の駅やえせ店に変わった



のほら くにお 野原 邦男 議員

ハワイからの生徒の受け入れを！

次年度以降相互交流

【質問】 八重瀬町は「国際交流人材育成事業」として、毎年中学生をハワイに派遣している。今までに何回、総勢何名の生徒を派遣したか。

【教育長】 平成24年度から11回、総勢132名を送り出している。

【質問】 ①戦前、戦後の移民せざるをえなかった沖縄の状況。②「ハワイに生きる」の映画鑑賞。③「海から豚がやってきた！」に代表される豚550頭を

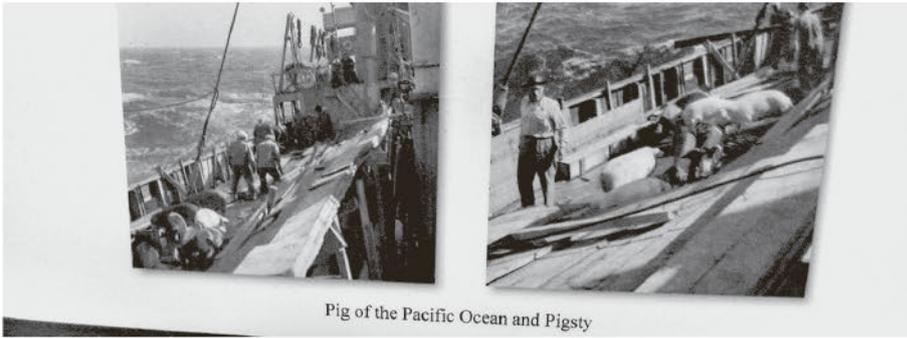
はじめ、戦後ハワイの方々から受けた様々な支援を中学生がハワイへ行く前の事前学習に組み込めないか。

【教育長】 この3点は次年度、事前学習の方にしっかりと盛り込んでいきたい。

【質問】 ハワイでのホームステイを引き受けている具志頭村人会の方から「私たちにも子や孫がいる。できれば子や孫を八重瀬町に送り出し、自分たちのルーツのことを学ばせたい」との声がある。このことをどのように受け止めるか。

【社会教育課長】 移民された方々の郷土愛について

は、沖縄に住む私たち以上に強い思い入れがあると感じている。次年度にむけて受け入れ事業を進めていき、相互交流を通じてより深い絆を築けるようにしていきたい。



Pig of the Pacific Ocean and Pigsty

饒波川、報得川の浚渫工事の進み具合は？

完了している

【質問】 今年の夏は本土において、短期的集中豪雨による河川の氾濫による被害が多く発生している。八重瀬町を流れる饒波川、報得川の浚渫工事の進み具合はどうなっているか。

【町長】 饒波川については、下流の溝原橋から上流の東風の里付近の仲当橋まで完了している。報得川については管理者である沖縄県に確認したところ、八重瀬町から糸満市までの区間を、令和4年度から4年間にわたり実施し完了している。

【質問】 かつて友寄地区の饒波川が溢れ、畑が冠水したことがあったが、何回くらい冠水したか。

【土木建設課長】 平成30年度から確認のとれている範囲で5回程度になる。

【質問】 「災害は忘れた頃にやってくる」という言葉がある。饒波川の樹木の伐採や草刈など、清掃活動を毎年コツコツとやるのが災害の備えになる。そのためには毎年予算を組むべきと考えるがそのような計画はあるか。

【土木建設課長】 令和6年度に浚渫工事が完了し、現在経過観察中。

状況に応じた適時対応になり、今後の管理計画を立てていきたい。



▶浚渫工事を終えた報得川

▶1948年ハワイから豚550頭が送られる



かみや のぶお
神谷 信夫 議員

土地区画整理事業の法律違反を是正できるか

擁壁に不備があれば
しっかりと対応する

質問 12条5項報告を南部土木事務所に提出し、その際には是正計画を出したと思う。是正計画が受理されたら是正工事を行って工事が終わったら、その報告書を南部土木事務所へ提出すれば違法法案が解消される。是正を進めるべきではないか。

経済建設部長 12条5項報告は、6条の建築確認申請等々を行って、7条をもっての許可の続きが

されていないので、それを是正するために一つの手法として12条5項報告をしている。

質問 違法を解消する12条5項を完全実施していない。今は法律違反が続いている。この流れは終わっていますか。

経済建設部長 手続きはしっかりと行っている。もしも地権者からこの期間において、擁壁に不備があるとか申し出を受けたら、しっかりと町として対応していく。

質問 屋宜原地区の11街区の4・5画地の12条5項報告を県が受け付けられていないのでは。

都市整備課長 間違った申請書がいま存在する状態である。その分についても南部土木事務所の方からは是正の措置があれば、対処する予定である。

質問 屋宜原の11街区の住宅は存置にしている。20年前の区画整理事業でそのまま手をつけずにやったおかげで、2m盛り上がりがある。当時の判断基準が間違っていたと思う。その記録はあるか。

都市整備課長 11街区の4・5画地の換地ラインに関しては影響ない。高さの方も既存宅地であって、宅



▶屋宜原11街区の盛り上がった住宅

地の造成高は変わっていない。接道する町道の高さも変わっておらず、条件的には当時のままである。

町長は政教分離を守れるか
宗教と政治の問題は話した

質問 今年の3月に旧統一協会に対して、東京地裁から宗教法人法に基づき解散命令が出された。法令に違反して、著しく公共の福祉を害することが明らかに認められた行為等を解散の理由にあげている。過去にはオウム真理教と明覚寺に解散を命じられた例がある。

岸田前総理大臣のもとで自民党としての再発防止策の一つとして、旧統一協会との関係を一切絶つことを宣言し大臣経験者を含め何らかの処分をされてけじめを示されたと思う。その事についてはどう考えるか。

町長 岸田前総理大臣のもとで自民党が出した宣言や方針、処分等については既に3年も前の国政レベルでの判断であり、私がどうこう申し上げる立場にない。ただし、町行政においていかなる宗教団体との関わりであれ、それに政策が影響される事は100%ない。

質問 憲法20条には、信教の自由と政教分離の原則が謳われている。国及びその他の機関、市町村長は宗教教育、その他いかなる宗教的活動もしてはいけない。この政教分離に対してはどのように町民に説明されるのか。

町長 宗教と政治の問題等々についても、あるいは人権を守ること等々についても様々な面で信夫議員にお話をしてきた。ぜひ過去の私の答弁をもう一度読み直してください。

謝花昇生誕160年
事業等について



ながやま きよかず
永山 清和 議員

「謝花昇」顕彰の在り方について、目にする耳にする機会を増やす「命名の活用」や、より多くの人に親しまれ、末永く愛されるよう新たな発想での顕彰方法も検討する必要があるとの答弁があった。

質問 ① 役場ホームページバナーの活用、役場ロビーへの常設展示などについての現状は。
② 記念事業の内容は。
③ 給付型奨学金(謝花昇奨学金)について、その内容と状況は。



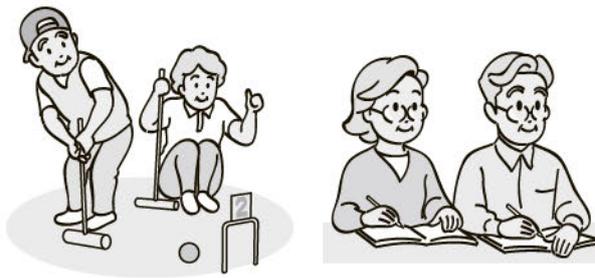
教育長 ① 「勉勵謝花昇」の名称を冠した「少年の主張大会」や「国際交流人材育成事業」を開催しているほか、歴史民俗資料館のホームページに謝花昇を紹介するコーナーを設置した。

② 銅像前での記念式典、講演会・動画上映、略伝の無料配布、歴史民俗資料館での特別展を開催する。記念式典にはひ孫にあたる直系子孫が出席される。
③ 給付対象者は、令和7年度入学の高校等の1年生で、評定平均が4.9以上の生徒で、奨学金の額は月額2万5千円となっている。

生涯スポーツと生涯
教育の取り組みについて

超高齢社会における生涯スポーツと生涯教育の意義は、健康の維持・向上だけでなく、社会参加や地域活性化にも直結する。社会教育課の業務は単発的な事業実施にとどまらず、高齢社会に適應した横断的な仕組みづくりが求められる。生涯スポーツが、介護予防事業や健康づくり教室と結合し、生涯教育が認知症予

防、心の健康づくりと結びつくなど、町民が年齢を重ねても、主体的に生きられる仕組みづくりになる。



質問 ① 高齢者が増加していく中で、高齢者向けの新たなスポーツ施策はないか。
② 世代間交流につながる事業を企画、展開できないか。
③ 中央集約型の事業より、地域展開型(出前講座)の事業展開はできないか。

④ 中央公民館で行っているサークル活動を各地域自治会で展開する事はできないか。

教育長 ① 昨年度に立ち上げた事業が好評を得ており、新たな施策の実施は厳しい。他部課との連携を続けながら、引き続き施策の充実を図っていく。

② 世代間交流につながる事業については、既存の事業を充実させつつ、新たな企画を検討していく。

③ 地域展開型の事業については、自治会などの要望を踏まえ、出前講座や出張講座の実施を検討していく。

④ 各自治会での活動展開については、参加者が主体になるため、公民館が直接主導することは難しいと考えている。

その他の質問

● 町内墓地の適正管理について



あらかき かつお 新垣 勝夫 議員

「第6次薬物乱用防止5ヶ年戦略」において、町立小中学校で薬物乱用防止教育が行われているか伺う

町内の全小中学校で実施している

【質問】 「家や学校に居場所が無く、SNSで知った違法薬物や風邪薬、解熱剤のオーバードーズ(過剰摂取)を試みたら苦しさから救われた気がした」など安易な気持ちから若者の薬物乱用が深刻化している。

正しい知識の普及が急がれるため文部科学省は「第6次薬物乱用防止5ヶ年戦略」において、学校保健計画に位置付け、国公私立全ての中学、高校で年1回開催するとともに、又、地域に応じて小学校でも薬物乱用防止教室の開催を求めているが、八重瀬町立小中学校の開催率、その内容を伺う。

【教育長】 令和6年度、町内、全ての小中学校において警察職員等を講師に招き、薬物乱用防止教育を実施している。令和7年度も実施、又は、これからの実施となっている。

【質問】 その背景には「生きづらさ」様々な心理的、社会的ストレスで「助け

て」と言う言葉さえ出せない葛藤を抱えた子供達が逃げ道として、薬物乱用に走ると言われている。そういう子供達を守るための相談窓口はあるのか。

【学校教育課長】 薬物乱用については、子供達の将来のいろいろな夢に直接影響を及ぼすので、葛藤のある子供達が学校で相談を受けるように、各小中学校にスクールカウンセラーの方を配置している。又、臨床心理士の方も必要に応じて学校に派遣して、一つ一つ丁寧にカウンセリングを行っている。

【質問】 薬剤師に薬のスペシャリストとして薬物が人体に与える影響などを盛り込んだ薬物乱用防止教室を組み込むことはできないか。

【教育次長】 薬物乱用防止教室は学校側が主体となっており、学校側から提案があれば予算処置の検討はしていく。

リチウムイオン電池の事故が多発しているが町の見解を伺う
広報誌を活用し事故防止に努める

【質問】 リチウムイオン電池は、小型でも十分な電力を確保できる利便性から普及する一方、不適切な使用や管理による発火事故が多発しており①、④を伺う。

- ①リチウムイオン電池を搭載する身近な製品の例の周知。
- ②リチウムイオン電池の分別、回収方法。
- ③火災事故防止策の周知。
- ④万が一、発火した場合の対処法の周知。

【町長】 ①～④身近な製品の例、分別、回収方法、事故防止、発火した場合の対処法など今後、組合のホームページ、構成市町のホームページ、広報誌を活用して事故防止に努めていく。





すながわ やすひで 砂川 泰秀 議員

東風平運動公園
体育館指定避難所の
機能について

質問 ①東風平運動公園体育館での避難所運営ガイドラインを伺う。

②内閣府令二十条の六の定める基準の達成状況を伺う。

③指定収容人数を伺う。

④EV充電設備が設置されるがEVカーは何台導入予定か。

⑤災害停電時に停電地域でのEVカーの活用を検討しているか伺う。

町長 ①「八重瀬町避難所開設・運営間マニュアル」を策定している。大災

害時には内閣府が策定しているガイドラインや指針も活用しながら避難所運営を行う。

②指定避難所の基準は「被災者を滞在させるのに必要かつ適切な規模のものであること」「生活関連物資を被災者に配布することが可能な構造のもの」「災害による影響が比較的少ない場所である」等の基準となっている。

東風平運動公園体育館については法で定められている基準を達成している施設となっている。

③収容人数は1千365人となっている。

④今後の導入は既存公用車の廃車による入れ替え

状況で検討する。

⑤現在導入のEVカーは電気供給システムがない。現在は活用ができない状況だが公用車の入れ替え時に単電気供給できる「PHEV車」の導入を検討する。



▲役場庁舎に設置されているEV充電設備

こども誰でも通園制
について

質問 ①新制度導入に向けて本町の状況を伺います。

②こども誰でも通園制度を行う、または行おうとしている事業所の数を伺う。

町長 現在、国からの通知や先行実施している他市町村の状況を確認しながら制度導入に向けて関係条例の制定等、実施に向けて準備を進めている。

②現在、「こども誰でも通園制度」の実施に意欲を示している園が2園あります。今後は令和8年度からの本格的な実施に向け関係各園と調整を図る。



教育行政の施設設備
について

質問 教育長の町運営での実績で教育行政の施設整備について、小中学校の学力向上と小学校の算数と国語が全国平均を上回った学力があったと副町長の答弁があった。教育

行政の施設整備で学力が向上したとのことだが、どのような事が学力向上に寄与したのか伺う。

教育長 本町では沖縄県教育委員会の施策により小学校1・2年生は30人学級、小学校3年生から中学生まで、35人の少人数学級を奨励していることに伴い、普通教室の増築を行ってきました。また、一人一台の端末や電子黒板などのICT機器の整備を進め、学習環境の整備を行ってきました。こうした学習環境整備は、効果的な授業や児童生徒の学習意欲の向上に寄与していると考えている。

一方で、施設や教育機器の整備そのものが学力向上に直結するわけではなく、実際の成果は授業での活用のあり方や児童生徒の学習意欲の高まりと認識している。



みやぎ かつや
宮城 勝也 議員

人口推移、少子高齢化、町の未来をつくる政策は
企業誘致などしっかり取り組む

質問 本町の人口推移と将来の見通し、少子高齢化社会に向けた対応について伺う。

町長 本町の総人口は2045年にピークを迎え、その後緩やかに減少すると推計される。ピーク時と2020年を比べ年少人口と生産年齢人口はほぼ変わらないものの、高齢人口は1.54倍へ増加し、急な高齢化が進む見通しとなっている。少子化

対策としては、子ども家庭センターの設置や産後ケア事業の充実、保育園施設への巡回相談、児童館事業の充実を図っている。また、高齢者の社会参加を推進するため、ミニデイ活動を通じた体向上やフレイル予防に取り組んでおり、地域企業と連携し定期相談窓口の開設、連絡会を通じた情報共有、各種活動を協力しながら推進している。

高齢化を止めることはほぼ難しいと思う。対策対応をしっかりともっていかないといけない。少子化に対しては、企業誘致など働く場所を町内につ

くっていくことで子育て世代の転入に繋がる。

質問 少子化対策として公園整備を充実させる考えは。

町長 パークPFIによる整備は、長田門原公園で活用できると思う。人が集う公園整備、施策に取り組んでいきたい。

質問 保育園の空き部屋などを児童クラブ、児童館機能として活用することについて見解を伺う。

民生部長 用途変更して活用することが可能である。今後、園側と調整を図り対応していきたい。



▶ 漫湖公園のパークPFIの状況写真

**スクールバスの運用に
ついて問う**
公平性の面から無償化は困難

質問 スクールバスの無償化、運行範囲の拡大の可能性について伺う。

教育長 現在、児童908人のうち761人がスクールバスを利用している。無償化で利用者が増加した場合、バスが不足し登校時間に間に合わない。必要な児童のバス利用となっており、運営及び公平性の面から無償化は困難と考える。

国は適正な通学距離の基準として、小学校は概ね4km、中学校は概ね6kmとしている。町内小中学校は当該基準を満たしていることから運行範囲の拡大は検討していない。

**家庭ごみ、適正な回収を
問題点の提議・改善に
務める**

質問 ごみ出しの指定日、時間、分別を守っても回収されない事例があるが、町の対応について伺う。

町長 未回収の連絡があった場合は回収事業者と連携を取りながら可能な限り当日回収を行っている。町民サービス向上に向け、継続して事業者との会議を開催し、共通認識、問題点の提議・改善に努める。

その他の質問

- 学校施設の老朽化、備品不足について
- ごみ収集委託業務の契約内容や業者選定について
- 人口増に伴う家庭ごみ収集体制の強化について



よねます ゆうじ 米増 雄二 議員

町内道路安心安全は
次年度以降維持補修の
予算を勘案し対策する

質問 富盛地域南部工業
高校、南部団地周辺道路
の中央線は元々ひかれて
いたが消えている状態が
長く続いている。交通事
故などもあると地域の町
民からも声があり、最近
「徐行」の文字は書かれて
いるようだが、町民の安心
安全を守るために対応が
できないか伺う。

町長 字富盛からも要請
書が提出されており、次
年度以降に維持補修工事
の予算を勘案しながら、
対策を講じます。

質問 早々にやっていただ
きたい。町道も多くあると
思うが、道路の補修等は
優先順位があるのか。

王木課長 職員でパトロー
ルをし、その中でピック
アップし、あとは部落から
の要請とか、あと事故が
あったとか、そういった危
険な状況の箇所から先に
進めようということ、ま
だ順位的には付けてはい
ないが、把握はしている中
で決めています。



国スポ大会誘致は
ウェイトリフティングと
ハンドボールを希望

質問 沖縄県が令和16年
に開催される国スポを誘
致する。本町も誘致する
ことで観光やふるさと
納税の増加が見込めると
思うが、本町として早々に
誘致活動の議論をするべき
だと思いが考えを伺う。

教育長 沖縄県が実施し
た競技開催意向調査に
おいて、本町はウェイトリ
フティングとハンドボール
の競技開催を希望する
と回答した。今後も競技
開催に向けて調整を進
めます。

質問 関連で屋内運動の
完成に伴って、駐車場の問
題があるが、坡名城側の
駐車場計画の経緯は。

教育次長 南の駅南側の
向かい側の場所に駐車場
整備をしたらどうかと
考えはありました。ただ、

そこから現在の西側の場
所に変えるという理由が
2点ございます。1点目
は所有者の協力が得られ
なかった。もう1点、南側
の場所については、国道
からの進入というのは、
法令上できないというこ
とで、具志頭体育館側
の方から橋を架けて、ある
程度の駐車台数を確保
するためには、大型の擁壁
を造って、当初の整備費
がかなり膨らんだ。西側
の土地を見たときに、
あそこなら整備費も安く
済むし、以前、建物もあつ
たが、それも取り壊しが
され、町としてもその分
の補償も無しで事業費も
だいぶ下がりに南側の場合
は、約3億円近く整備費
が掛り、西側に移すと1
億6千3百万円で、1億
3千万円以上の経費の
節減ができ、西側に移つ
たという次第です。



その他の質問
● 不登校の対応につ
いて



かみや せいいち 神谷 清一 議員

予定価格の事前公表は改善すべきでは ホームページで入札を公表する

質問 公共工事の発注の方法は指名競争入札で行われ、予定価格も公表されているが公正公平な競争がされているか疑問である。予定価格を公表するメリットとデメリットはなにか。

としては、積算が適正に行われないうまま入札が実施され、予定価格が目安となることで競争の原理が十分に機能せず、結果的に落札率が高止まりする可能性がある。

質問 予定価格の公表について国や県の方針は。

町長 予定価格の事前公表を禁止する法令等の規定はないが、国及び県は予定価格を事後公表する方針である。

質問 予定価格の公表をしていない市町村の状況は。

町長 事後公表を含む予定価格を公表していない

・国土交通省公表資料「入札契約の適正化の取組状況に関する調査」から抽出

Table with 2 columns: 予定価格の公表時期, 計, 地方公共団体名(沖縄県内41市町村). Rows include 原則非公表, 事後公表と事前公表を併用, 全案件事後公表, 全案件事前公表, 全案件非公表.

合計 42団体

い県内の市町村は、3市4町の7団体である。さらに、事後公表と事前公表を併用しているのは1市1町である。

河川工事の進捗状況は 予算が少なく執行率は 27・8%

質問 報得川改修工事の進捗状況と遅れている要因は。

町長 事業期間は平成26年度から令和15年度まで20年間の計画であるが、総事業費は約20億2千万円で、現在の進捗率は27・8%である。工事が遅れている要因は、今年度の事業費も6千万円しかなく予算確保の問題である。

質問 報得川や饒波川の氾濫多発地域に、浸水や氾濫を表示する監視システムを設置し、住民の生命と安全を守る取り組みはできないか。

町長 報得川は県河川課が町内に水位計を設置しており、監視カメラと警戒ランプが東風平中学校に設置されている。

警戒水位を超えた場合、中学校の職員室でも警報を確認できる仕組みになっている。

質問 緊急浚渫事業を活用し、饒波川や岡連川の草木の伐採と浚渫を定期的に行い、災害を未然に防ぐ取り組みを強く求める。

その他の質問 ●防災士の役割と学校での防災訓練について



▲草木が繁茂している岡連川上流

第5回(7月)臨時会で可決された注目案件

■【補正予算】:1件

■一般会計補正予算(第3号)(4,601万円を増額)総額185億6,898万円に。



▲教室の増築を予定する駐車場部分

教育施設課 新城小学校建設設計業務

2,840万円

児童の増加に伴い教室の不足が予想される。現在の駐車場部分に教室の増設を計画する。その設計委託料。駐車場は体育館横に30台分を確保する計画である。

学校教育課 東風平中学校トイレ改修工事

1,820万円

壊れてしばらく使用されていなかったトイレを改修し、学校施設の環境を改善する。(1階から3階までの男女トイレ6ヶ所)



▲改修工事が終わり11月から使用予定のトイレ

■【契約関連】:2件



▲排水路と法面の防護工事

土木建設課 具志頭地区農業用排水路施設整備工事

7,733万円

スポーツ観光交流施設近くの農地部分の法面の崩れがみられる。排水路と法面の保護工事を行い安定的な農家経営に寄与する。

土木建設課 学校線道路整備工事

6,039万円

東風平小学校前の歩道拡幅に伴い歩道下の排水路を整備する。児童生徒の通学路及び地域住民の生活道路として安心・安全を確保することができる。



▲東風平小学校前の工事現場

臨時会 (令和7年7月) | 議案等件数 …………… 3件



第6回(9月)定例会で可決された注目案件①

■【補正予算】:5件

■一般会計補正予算(第4号)(16億3,123千円を増額)総額201億72,102千円に。

病院送迎バス活用モデル利便性向上機能強化事業

345万円

理由:南部徳洲会病院が運行する送迎バスを活用し、高齢者の移動支援や交通不便地域における町民の交通アクセスの改善に取り組む。



仲座SHV(地上デジタル)放送中継設備保守委託料、設置工事費

34万円

理由:難視聴区域にある仲座地区地上デジタル放送中継施設の保守点検と監視装置を設置する。

保育所等食材料費負担金軽減事業

720万円

理由:物価高騰等に直面する中、保護者負担の軽減を図るとともに、保育所等において従来の栄養バランスや量を保った給食等が提供されることを目的とする。



乳用牛改良支援事業(一括交付金)

600万円

理由:本事業により乳用牛の更新・増加を促進し、生産乳量の増加と乳質の向上により農家の経営安定化を図る。

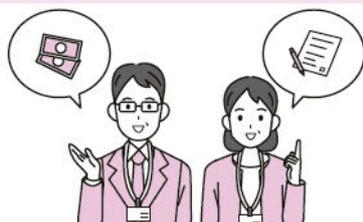
学校給食代替対応等補助金

100万円

理由:アレルギー等の理由により学校給食を食べられずに、弁当(代替食)を持参する児童生徒の保護者の経済的負担を減らすことを目的に補助する。



■国民健康保険特別会計補正予算(第2号)(30,883千円を減額)総額42億39,578千円に。



子ども・子育て支援金制度システム改修業務委託料

625万円

理由:国保加入者への賦課徴収システムの改修。(少子化に伴う財源捻出のため。令和8年度から実施)

第6回(9月)定例会で可決された注目案件②

■【条例等改正】:7件

八重瀬町議会会議規則の一部を改正する規則について

※改正前

第2条(欠席の届出)

議員は、**事故**のため出席できないときは、……

※改正後

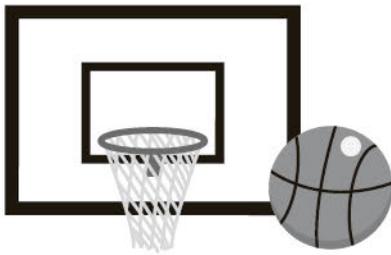
第2条(欠席の理由)

議員は、**公務、傷病、出産、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他やむを得ない事由**のため出席できないときは、……



提案理由: 標準町村議会会議規則の一部改正により、八重瀬町議会会議規則の一部を改正する必要がある。

■【契約関連】:2件



東風平運動公園体育館バスケットリング設置業務の契約

契約金額: **978万円(税込み)**

提案理由: 東風平運動公園体育館へ移動式バスケットリング(1対)を購入し設置する。

■【指定管理者の指定】:1件



事務局長に所信を伺いました

▲一般社団法人 八重瀬町観光物産協会 事務局長:久手堅 誉

施設の名称 八重瀬町観光拠点施設(南の駅 やえせ)

指定管理団体 一般社団法人 八重瀬町観光物産協会

指定期間 令和8年4月1日から令和10年3月31日まで

指定金額 2,480万円(2年間で)

令和5年4月1日より南の駅 やえせの指定管理をさせて頂き、次年度からの2年間は引き続き指定管理者として、運営させて頂くこととなりました。

開業からおよそ3年が経過し、これまで多くのお客様にご来店頂きました。

当館では、八重瀬町内の地元野菜や果実及び食品、工芸品や民芸品などを販売する「農家直売所」と「地域物産館」としての役割を担っており、また地域密着型の施設として「憩いの場」であり「交流の場」としての環境づくりを行っております。

他に類のないコンセプトで、地域の野菜や果物などをより美味しく、違った食の楽しみをご提案するため、さまざまな商品も取り揃えております。今後も、地域の皆様からの期待に応えられるよう、スタッフ一同努力して参りますので、ご支援・お引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

一般社団法人 八重瀬町観光物産協会
事務局長兼館長 久手堅 誉

提案理由: 当該団体と締結した八重瀬町観光拠点施設「南の駅 やえせ」指定管理者基本協定書第7条第1項の定めにより指定期間を2年間延長したいため。

定例会 (令和7年9月) | 議案等件数 ……………23件



令和6年度各会計の決算を認定!!

一般会計・特別会計歳出決算総額は、235億4,299万円

【総務厚生常任委員会 委員長報告：金城 秀雄】

令和7年第6回定例会会期中(9月3日から26日までの24日間)において、令和6年度八重瀬町一般会計、特別会計決算が審査に付され、総務厚生常任委員会、経済産業文教常任委員会の各所管委員会において担当部署の職員から説明を聴取し、各会計の決算認定にいたしました。

※一般会計歳出決算額(190億3,195万円) ※万円単位で四捨五入して表示。

令和6年度の予算はこの様な事業に使われました①

会計課 | 手数料



659万円

各種税の収納に係る銀行等への手数料(令和6年度110円、令和7年度220円、令和8年度330円(予定))。

総務課 | 能登半島地震被災地職員派遣



16万円

県知事からの要請に基づいて、1週間被災家屋の調査補助業務を実施。

総務課 | LINEを活用した行政手続デジタル化推進事業



135万円

窓口に来なくても行政手続きの申請ができるツールとしてLINEの申請機能を整備し、住民の利便性の向上を図るとともに、データによる申請により職員の事務処理の効率化を図る。

総務課 | 交通安全対策特別交付金事業



201万円

カーブミラーやハンブの設置を行い、町民及び地域の交通事故防止対策を行い、安心安全な町づくりを図る。

総務課 | 備蓄消耗品費



516万円

大規模災害に備え備蓄品(簡易トイレ、食料、保存水)の購入。

企画財政課 | 国土利用計画改定及び具志頭地域の都市計画区域に関する検討業務



567万円

業務委託により具志頭地域の土地利用の手法を調査研究した。また、具志頭地域の各字にて住民勉強会(2回)、地域勉強会(2回)を開催し、具志頭地域の準都市計画編入について地域住民と意見交換をした。

企画財政課 | 新しい公共交通検討事業(送迎バス活用モデル、お出かけサポート乗車)



393万円

町内に住む高齢者等の移動支援や交通不便地域における町民の交通アクセスの改善を図る。

企画財政課 | 商業施設購入事業



4,701万円

「旧JAマートぐしちゃん」の建物を購入し、地域の賑わいや経済的利益をもたらす観光拠点施設として活用していくため取得する。



令和6年度の予算はこの様な事業に使われました②

住民環境課 | 一般廃棄物最終処分場負担金



6,221万円

新ごみ最終処分場建設に伴う事務経費、現処分場の建設負担金、運営経費。

住民環境課 | 南斎場建設負担金



1,594万円

火葬場建設に伴う、建設負担金。

健康保険課 | 国民健康保険特別会計事業(保健事業分繰出金)



2,208万円

保健事業を実施するに当たり、財源を一般会計から国保特別会計へ繰出しを行い事業を実施した。

児童家庭課 | 子育て世代包括支援センター事業



462万円

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援のために、母子保健サービスと子育て支援サービスを一体的に提供し相談支援を行った。令和7年度から「こども家庭センター」へ名称変更。

児童家庭課 | 沖縄県子どもの貧困緊急対策事業



4,547万円

沖縄の子どもの貧困に緊急に対応するため、モデル的・集中的に実施することにより、貧困家庭の子どもの福祉の増進に資する。子どもの居場所を3カ所委託運営。

児童家庭課 | 子ども医療費助成事業



1億7,885万円

次世代の社会を担う子どもの医療費の一部を助成することにより、その保健の向上を図り子どもの健やかな育成に寄与することを目的とした事業。

児童家庭課 | 児童手当給付事業



9億2,258万円

児童を養育している者に児童手当を支給することにより家庭等における生活の安定に寄与。0歳から15歳まで延べ児童数7万233人を対象に給付。

児童家庭課 | 子どものための教育・保育給付



27億2,174万円

法人保育園、認定こども園、小規模保育園、事業所内保育園の運営のための経費に対する補助。

社会福祉課 | 重度身体障害者大学等修学支援事業



67万円

重度障害者に対して修学に必要な身体介護等を提供することにより、障害者の社会参加の促進を図る。

社会福祉課 | 生活困窮者のための地域づくり事業



324万円

生活困窮者等の支援が必要な人と、地域の繋がりを適切に確保するとともに地域全体で支える基盤を構築し、地域福祉の推進を図る。

- ※国民健康保険特別会計歳出決算額 (39億1,477万円)
- ※後期高齢者医療特別会計歳出決算額 (3億3,839万円)
- ※土地区画整理事業特別会計歳出決算額 (2億5,789万円)



令和6年度の予算はこの様な事業に使われました③



除草後の西部プラザ公園

都市整備課 | 八重瀬町観光地美化作業事業

781万円

観光地として位置づけられている西部プラザ公園、八重瀬公園の景観美化を図るために除草作業を行った。



整備された西部プラザ公園駐車場

都市整備課 | 社会資本整備総合交付金事業(西部プラザ公園・東風平運動公園)

1億201万円

西部プラザ公園は、こども広場の駐車場整備を行い、身障者用3台、大型バス用3台、普通乗用車用23台分の駐車スペースが整備された。

東風平運動公園は遊歩道(テニスコートからサッカー場)の整備を行い2つの公園で利用者の利便性が向上した。



排水路が整備された破名城1区

土木建設課 | 農業水路等長寿命化・防災減災事業

1,320万円

排水路断面の不足により、降雨時に周囲の畑や法面に被害が発生していた。拡幅工事により被害を防止し農業経営の安定化を図った。
(破名城1区・排水路の拡幅工事)



八重瀬町内を流れる河川

土木建設課 | 緊急浚渫推進事業

4,000万円

饒波川の体積土・雑木・雑草の除去を行い、流れを改善し氾濫の軽減を図る。令和4年度から3年間実施し、流下能力を確保し、大雨時の河川氾濫被害軽減を図った。



ビニールハウス(野菜温室)

農林水産課 | 特定地域経営支援対策事業

1億9,941万円

高生産性農業用機械施設(野菜温室)の導入をピーマン農家15名に対しビニールハウス建設を補助し、気象災害等による作物の育成への影響を受けにくい環境を整備し、意欲のある農業経営の育成・確保に努めた。

令和6年度の予算はこの様な事業に使われました④



新しく増築された東風平小学校の教室

学校教育課 | 東風平小学校教室増築工事

7,708万円

体育館下の1階ピロティに普通教室5、理科室1、男女トイレ、多目的トイレを新設しました。

体育館の床の音も気にならないように防音対策をしており、子供たちは「もくもく清掃」に励み新しい教室を大切に使っています。



整備が進む旧貝志頭小学校体育館

教育施設課 | 八重瀬町スポーツ観光交流屋内運動場整備事業

1億2,365万円

旧貝志頭小学校体育館を屋内運動場として機能強化改善整備を行った。



工事が進む生涯学習・文化拠点施設予定地

教育施設課 | 生涯学習・文化拠点施設整備事業

4,425万円

駐車場実施設計、地質調査(ボーリング)を実施した。



青年エイサー

社会教育課 | 青年エイサー祭り

560万円

伝統芸能の継承と観光客誘致を目的に、町の地域資源を活用した青年エイサー祭りを開催し、町内外に情報を発信して集客を図るとともに、地域特産品をPRした。

(集客数13,000人)



人材育成交流

社会教育課 | 八重瀬町少年少女人材育成交流事業

500万円

町内の小中学生28名を山形県米沢市へ派遣し、現地の小学生との交流を通じて視野を広げ、健全な育成が図られた。

陳情案件等の審査結果

総務厚生常任委員会

陳情第3号 「高額療養費制度の負担上限額引き上げの撤回をもとめる陳情書」

審査の結果 審議未了とする。

※審議未了とは：委員会における審査（調査）は、会期中が原則で、会期中に審査（調査）が完了しない場合は、当該会期中に議決されず、継続審査の決定もされないで会期が終了した場合をいいます。このような場合、会期不継続の原則により、議会でなんら意思決定をしない案件は廃案（審議未了）となります。

経済産業文教常任委員会

陳情第5号 「30人以下学級早期完全実現」のための意見書採択を求める陳情

審査の結果 閉会中の継続審査とする。

理由 調査研究が必要と判断し、会期中で十分な審査ができなかったため。

陳情第6号 「義務教育費国庫負担堅持及び2分の1復元」のための意見書採択を求める陳情

審査の結果 賛成多数で採択し、内閣総理大臣 石破 茂、文部科学大臣 あべ 俊子 宛に意見書を提出した。

陳情第7号 地元産品奨励及び地元企業優先使用について（要請）

審査の結果 全会一致で採択

陳情第8号 県産品の優先使用について（要請）

審査の結果 全会一致で採択

沖縄県町村議会議員・事務局職員研修会の報告

日程：令和7年10月8日（水）

場所：西原町さわふじ未来ホール

議会運営委員会 委員長：平良 真也

テーマ1、「議会議員のなり手不足と女性議員の参画について」全国町村議会議長会企画調整部長の鈴木氏から町村議会議員のなり手不足に潜む3つの危機として、増加する無投票・定数割れの危機、二元代表制の趣旨が損なわれる危機、地方自治の弱体化の危機、また、なり手不足は町村議会だけの問題ではなく都道府県や国にとっての問題でもあると報告があった。研修会に参加して町議会も議員自身が危機感を持ち調査研究する意味でも充実した講演であった。

テーマ2、「地方議会が担う主権者教育・議員報酬の見直しに向けた手順について」全国町村議会議長会議事調査部長の飯田氏の講演では、地方議会・議員の役割を周知するため、若者に人気の漫画のキャラクターを使用した主権者教育用リーフレットを作成した。町村議会議員の報酬は、人口規模に応じて大きな開きがある。専業で若い世代が議員になるには報酬の見直しに向けた手順が必要である。

神谷 信夫 議員に対する懲罰動議について

発議者:上原 勝彦、新垣 正春

提案理由(原文)

議会だより記載に関する編集操作に懐疑的な意図への疑念を抱く。また6月定例会一般質問での神谷信夫議員の町長への統一教会の壺も印鑑も売っていたとの根拠のない事実無根の発言、到底看過できない。町長から昨日、抗議書が提出されたが、真摯な反省と謝罪が見られない。これらのことは、八重瀬町議会の品位と信用を失墜させる行為であり、断固抗議をいたします。

本会議での採決の結果

懲罰特別委員会が設置され、右のように懲罰(公開の議場における陳謝)が科された。

| | |
|--|-----------|
| 採決結果: 可決 | 反対、賛成討論なし |
| 賛成:砂川 泰秀、上原 勝彦、金城 秀雄、新垣 正春、宮城 勝也、平良 真也、玉城 義彦、米増 雄二、野原 邦男、永山 清和、新垣 勝夫 | |
| 反対:神谷 清一 | |

- ※豊川 翔平 議員は欠席。
- ※神谷 たか子 議長は表決に参加できない。
- ※神谷 信夫 議員は当事者のため退席。

陳謝文

令和7年9月26日

八重瀬町長 新垣 安弘 殿
八重瀬町議会議長 神谷 たか子 殿

八重瀬町議会
議員 神谷 信夫

この度、議会だより第78号に掲載された私が執筆した一般質問の内容について、町長から「議会だより記載に関する抗議および訂正要求」がなされました。その内容は、過去の宗教経歴に関する質問において、当該質問に対し議長は町長に対する答弁を求めず「個人的なプライベートなことについては、差し控えて別の質疑をしていただきたい」と質問を制止されたのにも関わらず、議会だより第78号において、制止された内容に関する答弁があったかのように編集した件に関する抗議と訂正要求でした。

その内容について全員協議会の場で全議員参加の下協議がなされましたが、私の謝罪内容は結果として謝罪として認められませんでした。それに対し改めて自己の発言を顧みしましたところ、ここで改めて謝罪申し上げます。

町長をはじめ町執行部、議長、議会議員をはじめ関係者の方々へ不快の念をいだかせ、町民のみならずには誤解を与えたことを深く反省し、心よりお詫び申し上げます。

原因は原稿反訳を忠実に反映することなく、私が意図的に編集したことにあります。また、去る6月定例会の一般質問で「町長は統一教会の壺や印鑑を販売してきた」と私の思い込みによる発言で議会を混乱させ、議会の品位をいじめるしく失墜させたことに責任を感じています。

全ては事実関係を確認することなく、私の思い込みで一方向的に決めつけてしまった発言に原因があります。

議会議事録は抹消することはできませんが、今回この発言の部分を取り消し、町長をはじめ執行部の皆様、議長をはじめ議員のみならず、町民のみならずあらためて反省し深く謝罪いたしたいと思っております。

今後の言動は常に事実関係に基づくことをお約束し、八重瀬町議会の品位を汚さぬよう努めてまいります。

「議会だより」第78号掲載に関する【訂正とお詫び】

平素より八重瀬町議会運営に格別のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和7年8月発行の第78号議会だより7ページにつきまして、神谷 信夫 議員の一般質問記事のなかで、議場で議長から制止されていた質問内容が掲載され、また、記載内容に一部誤りがございます。

新垣 安弘 町長をはじめ関係各位、町民の皆様にご迷惑をおかけし誤解をお招きしたことを深くお詫びするとともに、次の通り訂正させていただきます。

【正誤表】

| | 正【質問】 | 誤【質問】 |
|---|----------------------|----------------|
| ① | 参加した。世界平和統一家庭連合と | 参加した。世界平和統一連合と |
| ② | 宗教眞光(すうきょうまひかり)の集会にも | 宗教光の集会にも |

神谷 信夫 議員は、以前にも掲載記事が執行部の答弁と食い違う事例があり、議会広報委員会としましては注意を払っておりましたが、今回の懲罰動議に至る運びとなりました。

議会だよりは個人の広報誌ではないことを改めて肝に銘じ、今後このようなことが起こらぬよう校正の強化を図り、再発防止に向けて広報委員会をあげて取り組んで参ります。

八重瀬町議会 議長 神谷 たか子 八重瀬町議会 広報常任委員会 委員長 永山 清和



＼ 町民からの一言 ＼

令和7年度「町民提案型まちづくり事業」に採択された2団体の代表者の方に一言いただき掲載いたします。お寄せいただいたご意見を、施策に反映できればと思います。

助産院のない八重瀬町に産後ケア施設を

代表 平田 さくら(ひらた さくら)さん

私自身が産後ケア施設に救われた経験から、八重瀬町初となる産後ケア施設開業に向けて、産後ケア事業の認知度を上げるためのイベント活動をしており

ます。産後のママがSOSで駆け込むのではなく、気軽に利用できる施設を目指し来年度のオープンに向けて準備を進めて参ります。応援よろしく願っています。



八重瀬町ポッチャ大会実行委員会

代表者 神谷 武志 (かみや たけし)さん

私たちは年齢や性別に関わらずどなたでも楽しめるポッチャを通して、地域社会の交流の場を提供しながら、健康寿命の延伸に寄与することを目的とした組織です。

活動の一環として高齢者の骨粗しょう症の早期発見・予防活動を展開し、今後生活習慣病予防へと発展させていきたいと考えています。よろしく願います。



12月定例会のお知らせ(予定)

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|------------|------------|------------|----|
| 7 | 8 | 9 | 10 | 11 本会議 | 12 本会議 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 一般質問 | 18 一般質問 | 19 一般質問 | 20 |

議会傍聴について
(会議開始時刻は原則10時です)

- 議場入口にて受付票の記入をお願いしています。
 - 本会議は本庁舎町民ホールのテレビモニターでも生中継しています。
- ※日程は変更される場合がありますので、最新の情報はホームページなどでご確認ください。

アンケートを募集します

議会広報常任委員会では、読んでもらえる「議会だより」作りに取り組んでいます。

「議会だより」についてのアンケートとご意見、ご感想を募集します。

※アンケートは、個人情報を除き全議員に情報提供いたします。



議会広報委員
豊川 翔平

新垣兄弟の活躍が話題となった甲子園、十五夜豊年祭の熱気も去り、気候もようやく秋めいてまいりました。体調を崩しやすい時期ですので、皆様におかれましてはどうかご自愛の上お過ごしください。

私事で恐縮ですが、8月末に第2子が誕生し、妻の出産補助、第1子も含めた育児のため9月定例会を欠席させていただきました。

八重瀬町議会規則(議会運営のルール)ではこれまで議会欠席の理由に「事故、出産」のみ記載されていましたが、今議会にて改正があり、「公務、傷病、出産、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他やむを得ない事由」と理由が明確化されました。

地方議員のなり手不足が問題となつているなかで、今回の規則改正でより安心して議員にチャレンジしやすくなり、若い議員や女性議員が増えていくことを期待しています。

編集後記

